OWL-35HD/S-IDE　シリーズ
取扱説明書

この度は弊社製品をご購入頂き、誠に有難うございます。本製品を正しくお使い頂く為に　ご使用前に必ず本説明書を御一読下さい。

【注意】

★S-ATAインターフェイスに付きましては、現在 Wndows2000及びWindowsXPのみのサポートとなっています、従いましてその他の環境下での動作保証はしていません。
（WindowsME,98SE及びその他のOSでもS-ATAインターフェイスが動作する環境であればご利用可能です）

★本製品S-ATAインターフェイスは以下の３つの条件をすべて満たすことでホットプラグに対応しております。お客様の環境が以下の条件に当てはまらない場合、組込みや取外しは必ずPCの電源をOFFにしてから実施してくだい。PCが起動している状態での組込みや取外しは、HDDやPCを破損する恐れがあります。

〇ホットプラグ対応条件
- ・SATAⅡ対応HDDを使用していること
- ・SATAⅡ対応マザーボード（SATAホストインターフェース）を使用していること
- ・SATAⅡ対応デバイスドライバ（Windows XP標準ドライバは非対応）を使用していること

※詳しい動作環境については、弊社ホームページをご覧下さい。

★本製品は改善のため予告無く製品の仕様を変更する場合がありますので予めご了承下さい。
（本説明書は、ハードディスクドライブをHDD、パーソナルコンピュータをPCと表現しています）

１．付属品（生産時期やロットによって付属品が変更になる場合が有ります）

品名	数量
取扱い説明書兼保証書（本書）	１枚
PCケース内部用S-ATA 接続ケーブル（PCI金具付き）	１本
S-ATA 接続ケーブル	１本
USB 接続ケーブル	１本
S-ATA HDD 接続ケーブル（ミニ4ピン電源ケーブル付き）	１本
IDE HDD 接続ケーブル＋ミニ4ピン電源ケーブル	１本
縦置き用スタンド	１台
DC電源アダプター＋電源ケーブル	１セット
インチネジ	４本

２．各部の説明

カバー

USB ケーブル接続ポート

【背面】

電源アダプタ
接続ポート

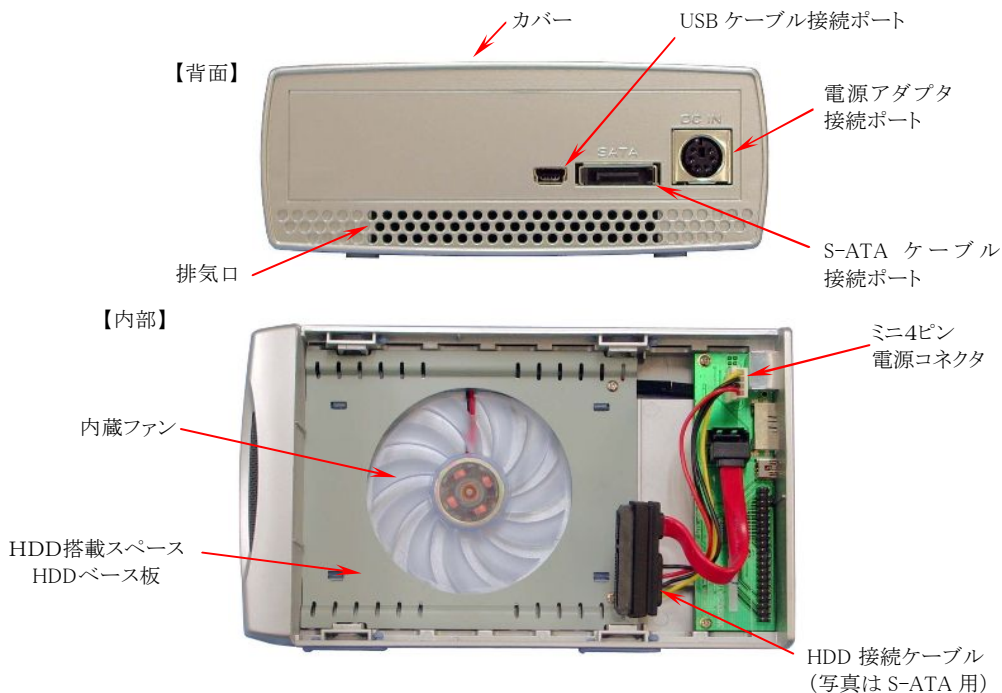
排気口

S-ATA ケーブル
接続ポート

【内部】

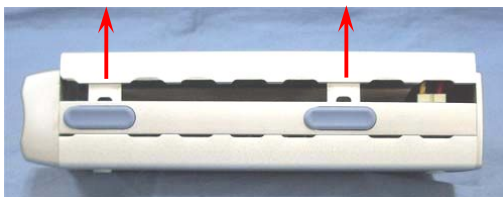
ミニ4ピン
電源コネクタ

内蔵ファン

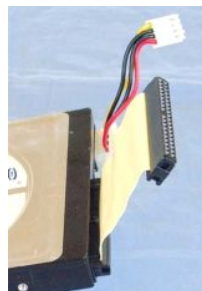
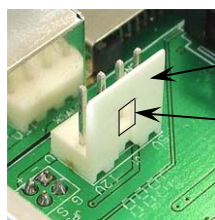
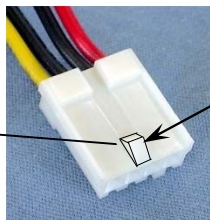
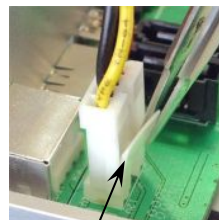
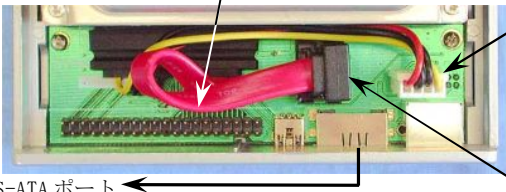
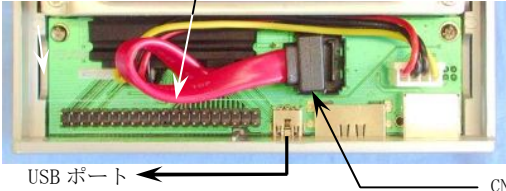
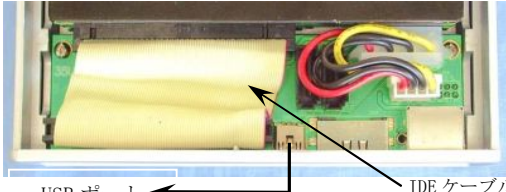
HDD搭載スペース
HDDベース板

HDD 接続ケーブル
（写真は S-ATA 用）

3．ハードウェアの組込み

本製品では S-ATA又はIDE 3.5″HDD 1台を搭載することが可能です（製品にHDDは付属しておりません）

①カバーを矢印の方向に引いて外します。

②接続ケーブルを HDD に接続します（プリント板にケーブルが装着済の場合は一旦外してください）

S-ATA HDD
接続ケーブル
（ミニ4ピン
電源ケーブル付き）

IDE HDD
接続ケーブル
＋ミニ4ピン
電源ケーブル

【注意】ミニ4ピン電源コネクタがプリント板上のコネクタに固く嵌っている場合があります。無理に力を入れて抜きますと、コネクタやプリント板を破損します。固く嵌っている場合は誤挿入防止板をピンセットなどで軽く開きますと、楽に抜くことができます。

③HDDを内部ベース板に密着させるように、ケース内に収容します。

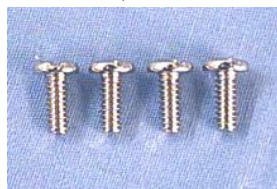
④各コネクタに無理な力が加わらないようケーブルを成型しコネクタに挿入します。
接続方法は下記の3通りあります。目的に合った接続をしてください。
【注意】全ての方法でミニ4ピン電源コネクタを接続しますが、このコネクタは逆向きや端子ずれで挿入しますと故障だけでなく、線や機器から発火する場合がありますので、十分にご注意願います。

接続方法	接続図
接続方法１ S-ATA HDD（本製品内部） ↓ S-ATA インターフェイス （PC への接続）	ケーブルがピンに強く当たらないよう、注意してください。 ミニ４ピン電源コネクタ。 S-ATA ポート CN6 に接続。
接続方法２ S-ATA HDD（本製品内部） ↓ USB インターフェイス （PC への接続）	ケーブルがピンに強く当たらないよう、注意してください。 USB ポート CN5 に接続。
接続方法３ IDE HDD（本製品内部） ↓ USB インターフェイス （PC への接続）	USB ポート IDE ケーブル。

【注意】仕様上 IDE HDD→S-ATA インターフェイスの接続は動作しません。

⑤　①で外したカバーを取付け、左右4箇所のゴムカバーを写真のように引起こしHDD止め穴が見えるようにします。

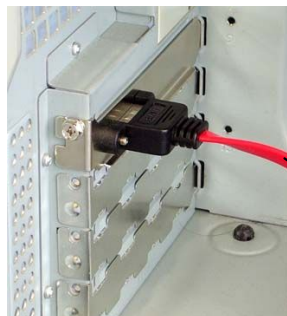
⑥付属のインチネジでHDDをカバーと共に締め付けます。

インチネジ

⑦PCにS-ATAで接続する場合、PCを起動する前に、電源アダプタ・S-ATAケーブルを接続し本製品のスイッチを押してONにし、その後PCを起動してください。
USBで接続する場合は、どちらが先でも問題ありません。
以上で適切にフォーマットされているHDDでしたら使用可能になります。

S-ATA インターフェイスの場合

USB インターフェイスの場合

電源アダプタ

☆付属の PCI 金具付き S-ATA ケーブルを使用する場合。
PCI スロットに本製品付属の金具付き S-ATA ケーブルを取付け、反対側をマザーボードの S-ATA コネクタに接続します。

マザーボードへ

PCI スロット外側から本製品に接続します。

本製品へ

⑧本製品の取外し。

PCにS-ATAで接続していた場合、取外しはPCをシャットダウンしてから本製品のスイッチを押してOFFにし、ケーブル類を外してください。

（SATAⅡにつきましては最初の注意書きにあるように、全ての条件が揃った場合のみ、PC起動中の取外しや組込みが可能です）

USB接続の場合は、タスクの取外し処理を実行後、スイッチを押してOFFにし、ケーブル類を外してください。

４．ソフトウェアの組込み

４－１、S-ATA

本製品のS-ATAインターフェイスはWindows2000、XP対応となっております、左記のOSではソフトウェアの組み込みは無用です。また、WindowsME,98SE及びその他のOSでも、S-ATAインターフェイスが動作する環境であればご利用可能です。但し、ご利用される全てのOSにおいて、マザーボードのS-ATAポートやご使用のS-ATAカードが正しく認識されている必要があります。

（S-ATAポートやS-ATAカードにつきましては、各メーカーに問合せ願います）

４－２、USB

本製品のUSBインターフェイスは、WindowsXP,2000,MEではドライバはWindows自身の持っているドライバを使用しますので、接続するだけで自動認識します。WindowsXP,2000,MEでご利用の場合、Windows98SE用のドライバは組込まないでください。

Windows98SE用のドライバは、弊社のホームページよりダウンロードしてご利用ください。インストール方法は以下のとおりです。

1、弊社のホームページから専用ドライバ（HDUCSI）をディスクトップなどにダウンロードします。

2、ダウンロードした（HDUCSI）をダブルクリックし解凍します。

3、本製品のUSBインターフェイスをパソコンに接続しますと、ドライバのインストールが始まり、ドライバの場所を聞いてきますので、解凍したフォルダを指定します。

4、その後はOS側の指示通りに進みますと完了します。再起動してからご使用ください。
（途中でWindows98SEのCDを要求してくる場合が有りますので準備してください）

【注意】

★本製品をS-ATA接続でご使用の場合は、電源スイッチはPC起動前にONにし、PC起動中は本製品のスイッチを切らないで下さい。

（SATAⅡにつきましては最初の注意書きにあるように、全ての条件が揃った場合のみ、PC起動中の取外しや組込みが可能です）

★本製品をUSB接続でご使用後の取外しは、Windowsの取外し処理を実行し、安全に取外せますのメッセージが出てから取外してください。それ以前に取外しますと、HDD・本製品・データなどの破損を招く場合があります。

★対応OSであっても、お客様のご利用環境によっては正しく動作しない場合があります。

★新品のHDDや未フォーマットのHDDは、領域の確保やフォーマットが必要になります。フォーマットが済んでいませんと認識しません。又、WindowsME,98SEはNTFS形式に対応していませんので、HDD内にあるNTFSは認識しません。詳細は使用OS及びHDDメーカーのマニュアルをご確認いただくか、各メーカーにお問合せ下さい。

★本製品は5V+12V系HDD対応となっております、3.3Vが必要なHDDでの動作は未確認です。

★本製品を縦置き設置する場合は縦置きスタンドを使用し、平坦な安定した場所でご使用ください。倒すなどの衝撃を与えますとHDDに悪影響を与えます。

★本製品は電源ONの間、排気口から常に若干の温風が出ています、もし温風が出なくなりましたらファンの故障が考えられます。そのまま使用されますとHDDが過熱する場合がありますので、使用を中止して弊社サポートセンタまで、点検と修理をお申し付けください（保障期間終了後は有償修理となります）

Rev.2